

推し
その1

四季の表情豊かな大自然！

五ヶ瀬町は、緑映ゆ茶畑、錦のように野山を彩る紅葉、白銀眩しき雪景色などに象徴されるように、四季折々で鮮やかに装いを変えゆく風景と、雄大な自然と溶け合うかのように暮らす人々が何よりの魅力の町です。

ごかせ観光協会
〒882-1203 宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町大字三ヶ所98-1
TEL.0982-82-1200 FAX.0982-82-1252



ロケーション
最高！

推し推し！

推し
その2

地元の美味しい食材で舌鼓！

南国のイメージが強い宮崎県ですが、五ヶ瀬町は九州山地の中にあるため比較的涼しいのが特徴。その特殊な気候を活かしてぶどうや茶葉の栽培が盛んに行われています。特産センターごかせに行けば、地元にししか出回らない野菜や加工品などがなんでも手に入ります。

特産センターごかせ
〒882-1203 宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町三ヶ所98-1
TEL.0982-82-1400 FAX.0982-82-1252



ごかせ観光協会ページ内



うまいもの
たくさん！

推し
5選
Recommend GOKASE

推し
その3

オールシーズン屋外レジャーが楽しめる！



夏はカヌー体験、川遊び、トレッキング、冬になると日本最南端の天然雪スキー場でスキーやスノーボードなどのウインタースポーツが楽しめます。このゲレンデから望む阿蘇や九重の大パノラマは絶景です！

カヌー・サップ・e-bikeツアー 自然屋かわじん
〒882-1201 宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町大字鞍岡6452番地乙



五ヶ瀬ハイランドスキー場
〒882-1201 宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町大字鞍岡4647-171
TEL.0982-83-2144 FAX.0982-83-2118



日本最南端の
スキー場
なんだって！



推し
その4

人があたたかい、子育てにやさしい町

五ヶ瀬町は自然に恵まれた子育てに良い環境がある上に、サポート体制も万全です。実際に大自然や地元の人々の温かい人情に触れ、そこに魅せられ移住された方から「娘が五ヶ瀬の自然の中で遊ぶのを喜ぶんです」、「お茶と人の素晴らしさはもちろん、子育てにも良い環境の五ヶ瀬の魅力を発信したいです」といった声をいただいています。

五ヶ瀬町役場 福祉課
〒882-1295 宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町大字三ヶ所1670
TEL.0982-82-1702 FAX.0982-82-1723



子育てに関する情報
P.10へ



子育ても
安心！

推し
その5

九州のど真ん中にあります！

五ヶ瀬町は地理的に『九州のど真ん中』に位置しているため、どの方角へも平均的に行きやすい立地で、福岡をはじめとする九州各県の主要な都市へのアクセスが比較的良好です。今後は九州中央自動車道も整備され、さらにアクセスがよくなっていきます。

五ヶ瀬町役場 企画課
〒882-1295 宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町大字三ヶ所1670
TEL.0982-82-1717 FAX.0982-82-1720



アクセスに関する情報
P.15へ



九州各県への
アクセス良好！



五ヶ瀬町は
ココ



VOICE

豊かな自然と心温かなこの町で
子育てできる幸せを感じています



インタビュー
動画はコチラ!

静岡県・京都府より移住

横山大樹さん・陽子さん
家族構成：3人 移住歴：8年

五ヶ瀬でつむぐ、温もりあふれる子育て日和

2人とも県外から移住し、移住者交流会で知り合い結婚。五ヶ瀬町の名産・釜炒り茶を生産する茶園で夫婦で働きながら、自然豊かな環境の中、子育てをしています。五ヶ瀬町のみなさんはとても優しい人ばかりで、みんなで子どもの成長を見守ってくれるという雰囲気があります。



自然の豊かさに感動して移住。 夫婦で茶園で働いています

茶園の仕事時間は季節によって異なりますが、基本的には8時から17時。茶園近くの自宅では、犬と烏骨鶏を飼っています。最近、雛が生まれてとってもかわいいですよ。少しずつ家のDIYをしながら、ゆったりと暮らしを楽しんでいます。



子どもと育む 五ヶ瀬町での豊かな日々

私たちには小学生の息子がいます。学校のみんで仲良く遊ぶことが多いですし、町の人たちは子どもたちに優しく接してくれます。町全体で子育てに積極的なのでうれしいですね。

これから 移住される方へ 私の『推し』はコレだ!

大樹さんの『推し』

きれいな水や美味しい食べ物など、魅力を一言で伝えるなら、ここはまさに「自然の宝庫」。この茶園から阿蘇連山を見渡せますし、感動的な五ヶ瀬の自然が推しです。

陽子さんの『推し』

地域の伝統的なお祭りや文化に触れる機会が多いところが推しです。また自然の中で、子育てをする時間はかけがえのないものがありますね。





VOICE
憧れだったゲストハウスとバーを起業！
五ヶ瀬の自然に囲まれて夢が叶いました



インタビュー
動画はコチラ！

大分県より移住

のどか
矢川圭汰さん・和さん
家族構成：5人 移住歴：6年

結婚を機に移住。ゲストハウスとバーを経営しています

起業の夢があった私は、結婚を機に妻の故郷である五ヶ瀬町に移住。バーを開業し、その後、豊かな自然と食材、そして妻の父が建てたログハウスを活用しゲストハウスを始めました。私たちの願いは、人々が集まり、交流できる場をつくること。その夢が、今、少しずつカタチになってきていると感じています。



海外の方も多く訪れる ゲストハウスになりました

私たちが運営するゲストハウスの目標は、地域や海外の人たちとの交流を深めること。旅が大好きな私たちにとって、ゲストハウスは、ここにいながら旅行気分を楽しめる場所なんです。今、お客さんの6割は海外の方で、多くは高千穂や阿蘇などに興味を持って訪れてくれます。そういえば最近、タイから来たお客さんと妻の友達が意気投合して、その後タイの方のInstagramに出ちゃったそうで…。なんだかうれしくなりましたね。

豊かな自然と温かな地域の中で 子育てができます

4歳の娘と、1歳の双子の娘と息子がいて、みんな同じ保育園に通ってます。保育園は広々としていて、子どもたちはのびのびと遊んでいます。このあいだは、道ばたに栗が落ちていて大はしゃぎ！自然もほんとに豊かなんです。また地域の方々が子どもたちによく声をかけてくれます。皆さんの温かい見守りに、いつも励まされて本当にありがたいですね。



これから 移住される方へ 私の『推し』はコレだ！

圭汰さんの『推し』

都会の喧騒から離れた「山の暮らし」を実感できるところです。私自身、忙しい日々を送りつつも、時間がゆっくりと流れる感じがしますね。

和さんの『推し』

県外から五ヶ瀬町に戻ってきて、あらためていいなと思うところは、四季がはっきりしているところです。私は特に冬の初雪とその静けさが大好きです！



矢川さんが経営するバー「EL CAMPO」